

令和元年 12月 1日現在		
区分	会員数	平均年齢
男	145人	72.9歳
女	66人	74.9歳
計	211人	73.6歳

事務局だより 12月号

理事長の年末のご挨拶【1年を振り返って】

令和の時代が始まり節目の年でありました。誰もが、平和で豊かな時代になることを願い、気持ちを新たに感じた年ではなかったかと思えます。皆さんには、どんな年だったでしょうか。

今年は、7月の日照不足や低温、8月の大雨、9月は台風と農作物の育ちには必ずしも良い年とは言えなかったようです。中でも8月の佐賀豪雨は、比較的災害は起きないと思われていた私たちに自然災害は、いつでも、どこでも起こり得ることを教えてくれた年となったようです。

会員の皆様方には、天候不順の日も多く、酷暑の夏にもかかわらず農作業等に就業され、利用者の期待に応えていただいたことに感謝申し上げます。

さて、シルバー人材センターではこの1年、長年の課題である会員不足の解消、多様な就業機会の確保、安全適正就業を目指して第一次の長期計画を作成し、実現を目指して取り組んできました。

しかし、計画はできたものの実行が十分に伴わず残念ながら期待された成果はまだ出ていません。会員、役員、事務局が一体となったさらなる取組が求められています。

今年、気になったごことがあります。一つは、事務局だよりに、「人手が足りません会員を紹介下さい。」という記事が毎月のように掲載されました。

人手が足りない中、仕事の依頼に応えようとしている事務局の呼びかけがみんなに届かないことが心配です。会員不足の解消は、喫緊の課題となっています。

もう一つは、シルバー人材センターの事業を進める上で最も大事な安全・適正就業に係る問題が起きていることです。会員は、センターから提供された仕事を安全かつ適正に遂行することが求められています。残念ながら就業中の事故が8件起きています。事故の多くは、安全確認が十分行われていないことです。

また、不適正就業が行われているのではないかという指摘が会員からあったことです。仕事が終われば就業報告書を提出します。その中に就業時間を記入しますが、時間が正しく記入されていないのではないかという指摘でした。グループ就業では、班長の指示で就業時間を記入し、発注者の承認印をもらって事務局に提出することになっています。

安全適正就業委員会において、就業時間の記入について、班によって解釈が違っていることもわかりました。指摘を受けた班には、就業時間について正しい記入をするよう注意と指導を行いました。

その後、再発防止策を検討しました。このような問題は、シルバー事業への信用を失い、ひいては利用者離れが進みシルバー人材センターの存続を揺るがす問題であると重く受けとめ会員、役員、事務局が一体となって再発防止策に取り組んでいきたいと思えます。

年の瀬を迎えなんとなく心せわしい毎日ですが、お体には十分気を付けてお過ごしください。

◎初心者のための寄せ植え教室の開催(ガーデニング教室)

と き 令和2年1月17日(金) 10時～12時
 令和2年2月 7日(金) 10時～12時
 令和2年3月13日(金) 10時～12時

ところ フラワーウッド(材料費1500円程度)

申込先 シルバー人材センター事務局 栗林まで



◎襖・障子・網戸張替 講習会の開催(初心者の方大歓迎です。)

とき 会員の希望する日時(日程は調整いたします。)

ところ シルバー人材センター

申込先 シルバー人材センター事務局 栗林まで



◎刃物研ぎ 講習会の開催(初心者の方大歓迎です。)

とき 会員の希望する日時(日程は調整いたします)


ところ シルバー人材センター

申込先 シルバー人材センター事務局 栗林まで



「ほんなこて人が足りません！」

お知り合いの方をご紹介ください

会員の皆様、色々なお仕事の依頼がたくさんありますが、今の会員数では受けきれない状態が続いています。!!

●皆様、新規会員へのお誘いにぜひご協力ください!!

●今月の刃物研ぎは19日木曜日です

●会員入会説明会を随時でも行っています!

第3木曜日は



入会説明会(随時可)・刃物研ぎの日